

BA ULTIMATE POWER + / BA ULTIMATE



BA 200 / BA 40 / BA 60 / BA 280

BA 250 / BA 45 / BA 65

日本語

取扱説明書

目次

1	ご使用前に.....	5
1.1	本書の構成.....	6
1.2	耐用年数.....	9
2	使用上の注意.....	11
3	技術仕様.....	13
3.1	タスク.....	13
3.2	機能.....	13
3.3	BA ULTIMATE POWER +の概略図.....	14
3.4	BA ULTIMATEの概略図.....	16
3.5	技術データ.....	17
3.6	製品データ.....	21

4	使用前の事前準備	22
4.1	初回の始動時および長期間使用しなかった場合	22
4.2	毎日の診療前	22
4.3	患者が変わるたびに	22
5	操作	24
5.1	インスツルメントの交換	25
5.2	バーの着脱	26
5.3	生理食塩水用スプレークリップの着脱	32
6	使用後の再処理	33
6.1	治療終了ごと	33
6.2	1日の診療終了後	34

7	再処理	35
7.1	事前消毒	35
7.2	自動洗浄機での消毒	36
7.3	手作業での洗浄・消毒	37
7.4	手作業によるメンテナンス.....	40
7.5	滅菌.....	47
8	メンテナンス	50
8.1	FGチャックシステムのテスト.....	50

1 ご使用前に...

BA ULTIMATE Power + / BA ULTIMATEは最新技術を考慮した規制に適合しています。また、BA ULTIMATE Power + / BA ULTIMATEはISO 14457の規格に準拠しています。

1. BA ULTIMATE Power + / BA ULTIMATEを使用する前に、取扱説明書をお読みください。
2. BA ULTIMATE Power + / BA ULTIMATEは取扱説明書に記載された用途以外には使用しないでください。
3. 使用する国でBA ULTIMATE Power + / BA ULTIMATEに適用される衛生基準、労働安全規則、事故防止策に従ってください。

BA ULTIMATE Power + / BA ULTIMATEは回転または振動による処置でバーを保持して駆動させます。次の歯科治療で使用します。

- う蝕した歯質と充填材の除去、硬質歯質の窩洞とクラウン形成歯、処理歯牙と修復物表面、補綴の処理: クラウン、充填材、

使用目的

ブリッジ (赤色、青色、緑色のコントラアングルハンドピース)

- 予防 (青色と緑色のコントラアングルハンドピース)
- 根管治療 (青色と緑色のコントラアングルハンドピース)
- 補綴 (ハンドピース、青色と緑色のコントラアングルハンドピース)

なし

本製品は、歯科医療専門家による使用のみを目的としています。

禁忌事項

対象者

1.1 本書の構成

1.1.1 情報表示

警告

➤ 傷害事故を防ぐために、すべての警告に従ってください。
警告表示の意味は、次のとおりです。

使用上の注意

⚠ **危険!** この表示は、死亡事故または重傷事故につながる危険を示しています。

⚠ **警告!** この表示は、死亡事故または重傷事故につながる可能性がある危険を示しています。

⚠ **要注意!** この表示は、けがをする可能性がある危険を示しています。

➤ 物的損害や追加費用の発生を防ぐために、使用上の注意に従ってください。

使用上の注意は次のように表示されます。

注意! 物的損害を防止する対策を示しています。

重要: 追加費用の発生を防ぐための情報およびその他の重要な情報を示しています。

ヒント: 作業に役立つ情報を示しています。

1.1.2 表記と記号

本書で使用する表記と記号の意味を次に示します。

<p>✓ 前提条件</p> <p>1. 最初に実行するステップ</p> <p>2. 次に実行するステップ</p> <p>または</p> <p>➤ その他の方法</p> <p>↳ 結果</p> <p>➤ 個別の実行ステップ</p>	<p>ユーザーの作業を示します。</p>
<p>表記と記号の使用 [→ 8]</p>	<p>参照する項目と関連するページ番号を示します。</p>
<p>● リスト</p>	<p>リスト項目を示します。</p>

1.1.3 略語とコード

FG	フリクショングリップ式バー
CA	コントラアングルハンドピースのバー
HP	ストレートハンドピースのバー

1.2 耐用年数

使用目的に従って使用した場合:

- 非可動部品の標準的な耐用年数は約5年です。
- 可動部品の標準的な耐用年数は約3年です。

使用方法、滅菌頻度、メンテナンス頻度によって摩耗する時期が異なるため、ここでは保証請求を推測できません。

Oリングなどのラバーパーツは、摩耗の程度に応じて交換してください。

毎月1回、FGバーのチャックシステムを点検してください。
[→ 50]

ユーザーの義務

感染および二次感染の予防

冷却空気の噴射

2 使用上の注意

- 技術データに記載された規格 [→ 17]から逸脱しない、完全な状態のバーを使用してください。
- 装置使用者、患者および第三者を危険から保護するために、安全情報に従ってください。
- 装置の使用目的に従ってください。
- 取扱説明書は、いつでも参照できるように、手の届く場所に保管してください。

患者、ユーザーおよび第三者間の二次感染を防ぐために、患者の治療終了ごとに、器具を滅菌してください。

保護手袋を着用するなど、適切な衛生対策を実施してください。

モーターのカップリングからの冷却空気の流量は、1.5～10NI/分（1.62～10.8L/min: JIS）であることを確認する必要があります。

ハンドピースから噴射される冷却空気が窩洞部位に当たらないように、シリコンディスク [→ 32]を使用してください。

ハンドピースヘッドの過熱

ハンドピースに不具合があると、ハンドピースヘッドの周囲が過熱するため、患者の口腔粘膜がやけどするおそれがあります。

動作不良または損傷

動作不良、異常な音、損傷がある場合は、ただちに使用を中止してください。損傷したハンドピースを使用すると、けがをするおそれがあります。販売店またはメーカーに連絡してください。

修理

自分でハンドピースを修理しないでください。

BAインスツルメントは精密機器です。機器の分解は必ず承認されたサービスエンジニアに依頼してください。整備または修理の場合は、インスツルメントを組み立てられた状態のままB.A. International Ltd.または、B.A. Internationalが承認したサービスセンターに送付してください。

予備部品および付属品

必ず、メーカーが製造した純正部品を使用してください。

動作条件:

温度: +10°C ~ +30°C

不明な点は、販売店またはメーカーにお問い合わせください。

3 技術仕様

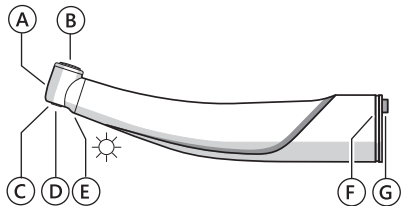
3.1 タスク

ハンドピースは、マイクロモーターまたはエアモーターの出力と回転数をプレパレーションツールに伝達します。

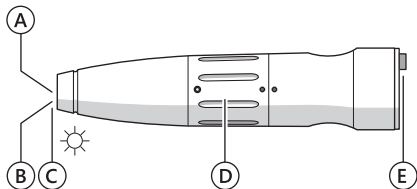
3.2 機能

ハンドピースのギア比によって、プレパレーションツールの回転速度が変化します。

3.3 BA ULTIMATE POWER +の概略図 コントラアングルハンドピース



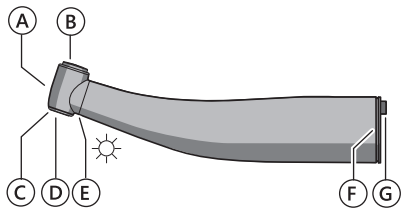
A	ハンドピースヘッド
B	プッシュボタン
C	冷却スプレー噴射口
D	バー挿入口
E	ライトガイド
F	ギア比の色分け
G	ISOスライダー



ストレートハンドピース

A	バー挿入口
B	冷却スプレー噴射口
C	ライトガイド
D	ハンドピースの中央部分
E	ISOスライダー

3.4 BA ULTIMATEの概略図



A	ハンドピースヘッド
B	プッシュボタン
C	冷却スプレー噴射口
D	バー挿入口
E	ライトガイド (BA 250LT/BA 45LS/BA 65LSの場合のみ)
F	ギア比の色分け
G	ISOスライダー (BA 250LT/BA 45LS/BA 65LSの場合のみ)

3.5 技術データ

BA ULTIMATE POWER +

	BA 200LTS	BA 40LSS	BA 60LSS	BA 280LSS
ギア比	1:5	1:1	6:1	1:1
ギア比の色分け	赤色	青色	緑色	青色
モーターの最高回転速度 (rpm)	40000	40000	40000	40000
無負荷最高回転速度 (rpm)	200000	40000	6700	40000
チャックシステム	FG	CA	CA	HP/CA
内部冷却水	○	○	○	○
バックサック防止機能	○	○	○	○

	BA 200LTS	BA 40LSS	BA 60LSS	BA 280LSS
ライト機能	○	○	○	○
ハンドピース用カップリング	INTRAmatic LUX [®]	INTRAmatic LUX [®]	INTRAmatic LUX [®]	INTRAmatic LUX [®]

BAアルティメット

	BA 250LT	BA 250T	BA 45 LS	BA 45S	BA 65LS	BA 65S
ギア比	1:5	1:5	1:1	1:1	6:1	6:1
ギア比の色分け	赤色	赤色	青色	青色	緑色	緑色
モーターの最高回転速度 (rpm)	40000	40000	40000	40000	40000	40000
無負荷最高回転速度 (rpm)	200000	200000	40000	40000	6700	6700
チャックシステム	FG	FG	CA	CA	CA	CA
内部冷却水	○	○	○	○	○	○

	BA 250LT	BA 250T	BA 45 LS	BA 45S	BA 65LS	BA 65S
バックサック防止機能	○	○	○	○	○	○
ライト機能	○	-	○	-	○	-
ハンドピース用カップリング	INTRAMat ic LUX [®]	INTRAMat ic [®]	INTRAMat ic LUX [®]	INTRAMat ic [®]	INTRAMat ic LUX [®]	INTRAMat ic [®]

バー

	FG	CA	HP
シャンク径 (mm)	1.59 ~ 1.60	2.334 ~ 2.350	2.334 ~ 2.350
最大全長 (mm)	25	34	50

	FG	CA	HP
最大加工径 (mm)	2.1	-	-
規格	ISO 1797-1、 Type 3	ISO 1797-1、 Type 1	ISO 1797-1、 Type 2

使用環境

	BA ULTIMATE Power + / BA ULTIMATE
スプレーエアー圧 (バール)	2.0
スプレー水圧 (バール)	2.5
最高水温 (°C)	40
推奨スプレー水量 (ml/分)	50以上

3.6 製品データ

HSI HIBCコード

H658 M 675LN 1 / \$ S 07 00001

(A) (B) (C)

A	製品表示コード (675LN 1)
B	製造年 (2007)
C	シリアル番号 (00001)

4 使用前の事前準備

4.1 初回の始動時および長期間使用しなかった場合

- ハンドピースと付属品は、使用する前に必ず滅菌してください。
- 長期間使用しなかったハンドピースは、使用する前に洗浄とケアを実行してください。

4.2 毎日の診療前

- 冷却スプレーを30秒間噴射し、給水経路と工ア一経路を洗浄してください。

4.3 患者が変わるたびに

1. 冷却スプレーを30秒間噴射し、給水経路と工ア一経路を洗浄してください。

2. **▲ 要注意！** モーターを停止します。
ハンドピースを装着します [→ 25]。
3. バーを挿入します [→ 26]。
4. 冷却水の水量を設定します (50ml/分以上)。
5. 必ずろ過した水 (ろ過精度50 μ m以下) を使用してください。
6. ノズルの石灰質などの詰まりや固着を確認してください。必要に応じて、ノズルを清掃してください。

▲ 要注意！ 冷却が不十分な場合、形成部位が高温になり、歯質を損傷させます。注水量が50ml/分以上であることを確認してください。

5 操作

⚠ **要注意！** 冷却が不十分な場合、形成部位が高温になり、歯質を損傷させます。注水量が50ml/分以上であることを確認してください。

⚠ **要注意！** 赤色の点の印が付いたコントラアングルハンドピースは、必ず冷却スプレーと一緒に使用してください。

⚠ **要注意！** 絶対に、患者の頬にコントラアングルハンドピースを接触させないでください。プッシュボタンが誤動作し、患者の口腔粘膜がやけどするおそれがあります。

重要: 各種プレパレーションツールの使用方法および動作データについては、メーカーが提供する情報を参照してください。

重要: 使用前にハンドピースを10秒以上アイドリングさせてください。

5.1 インストルメントの交換

⚠ **要注意！** 必ずモーターが停止した状態で着脱してください。

注意！ ライト機能がないモーターに、ライト機能付きハンドピースを使用しないでください。

インストルメントの取付け

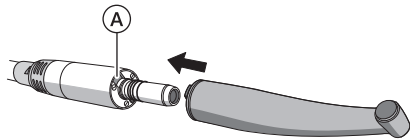
✓ モーターが停止していること。

1. ハンドピースをカチッと音がする位置まで挿入します。
2. ライト用の溝 (A) 付きモーターを使用する場合は、ISOスライダーがカチッと音がする所定の位置までハンドピースを回します。

ハンドピースの取外し

✓ モーターが停止していること。

- ハンドピースを取り外します。取り外す場合は、供給ホースを引っ張らないでください。



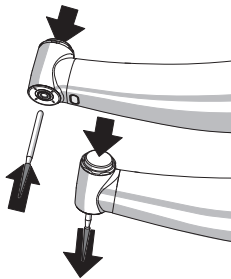
5.2 バーの着脱

重要: プッシュボタンが自由に動くことを確認してください。

注意! 鋭利で損傷していないバーおよびダイヤモンド研磨材のみを使用してください。チャックシステムにゴミなどが混入しないように、バーおよびダイヤモンド研磨材に汚れがないことを確認してください。

⚠ 要注意! バーが確実に固定されていないと、ヘッドから外れ、または破損し、けがをするおそれがあります。インストゥルメントを使用する場合は、必ずバーが10mm以上確実に固定されていることを確認してください。

⚠ 要注意! ハンドピースは、必ずクランプを締めた状態で作動させること。

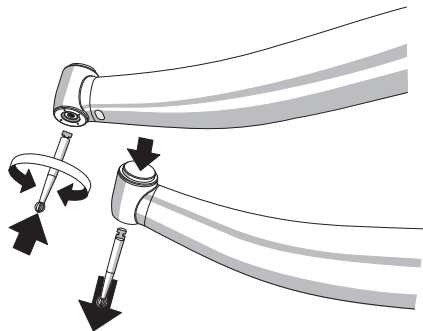


FGバーの挿入

- ✓ モーターが停止していること。
- 1. プッシュボタンを押し、止まる位置までバーを挿入します。
- 2. バーを引っ張り、しっかり固定されていることを確認します。

FGバーの取外し

- ✓ バーが停止していること。
- ボタンを押した状態で、バーを取り外します。

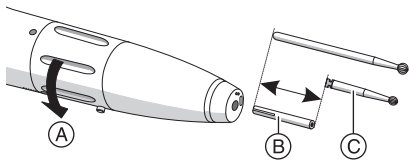


コントラアングルハンドピースバーの挿入

- ✓ モーターが停止していること。
- 1. ボタンを押さずにバーを挿入します。
- 2. バーをゆっくり回して、所定の位置に固定されるまで挿入します。
- 3. バーを引っ張るまたは回すなどして、しっかり固定されていることを確認します。

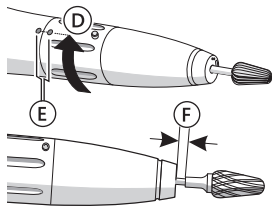
コントラアングルハンドピースバーの取り外し

- ✓ バーが停止していること。
- ボタンを押した状態で、バーを取り外します。

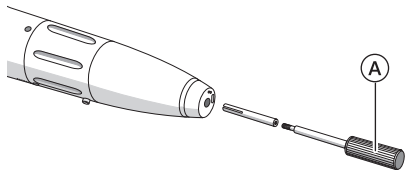


ストレートハンドピースの挿入

- ✓ モーターが停止していること。
- 1. ハンドピースの中央部分が止まるまで、矢印 (A) 方向に回します。
- 2. **コントラアングルハンドピース** (C) を使用している場合は、**マンドレルアダプタ** (B) を溝のある先端部分からハンドピースに挿入します。このアダプタがストレートハンドピースとコントラアングルハンドピースの長さの違いを補正します。
- 3. バーを止まる位置まで挿入します。



4. ハンドピースの中央部分が止まるまで矢印 (D) の方向に回し、バーを固定します。
 - ↪ 2か所のマーク (E) が一致すると、バーが固定されます。
 - ↪ シャンクにテーパーが付いたハンドピースバーを使用する場合は、シャンクがチャック挿入口と接触していないことを確認します (F) 。
5. バーを引っ張るまたは回すなどして、しっかり固定されていることを確認します。

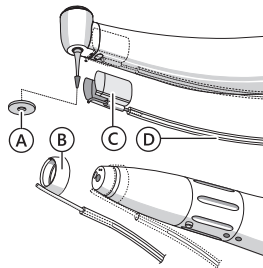


マンドレルアダプタの取り外し

1. 付属品の工具 (A) を回しながら挿入します。
2. チャックシステムを開きます。
3. マンドレルアダプタを引き出します。

5.3 生理食塩水用スプレークリップの着脱

スプレークリップの取り付け



- ✓ モーターまたはユニットのスプレー給水がオフになっていること。
- 1. シリコンホース (D) を生理食塩水用スプレークリップの細いチューブに挿入します。
- 2. スプレークリップをハンドピースに取り付けます。
- 3. ハンドピースから噴射される冷却空気が形成歯に当たらないように側面に向ける場合は、シリコンディスク (A) を使用してください。

スプレークリップの取り外し

1. スプレークリップをハンドピースから取り外します。
2. 清浄水でスプレークリップとシリコンホースを洗浄します。
3. シリコンディスクを取り外します。

6 使用後の再処理

6.1 治療終了ごと

注意！ 治療後はできるかぎり速やかに（治療後1時間以内）洗浄・消毒をしてください。

- ✓ バーが停止していること。
- ✓ 適切な保護服を着用していること。
- 1. 冷却スプレーを30秒間噴射し、ユニットの給水経路とエア－経路を洗浄します。
- 2. ピンセットを使用してバーを取り外します。
- 3. ユニットで事前消毒を実施します。 [→ 35]
- 4. ハンドピースをモーターから取り外します。
- 5. ハンドピースを適切な容器に入れ、洗浄する場所まで運びます。

6. 自動洗浄機または手作業で洗浄および消毒します。手作業で洗浄 [→ 37]する場合は、国内または地域の規制に準拠してください。
7. ハンドピースにスプレーを吹き付けます [→ 40]。
8. ハンドピースと付属品を滅菌します [→ 47]。

6.2 1日の診療終了後

- ハンドピースにスプレーを吹き付けます [→ 40]。

注意！ インstrumentをモーターに装着した状態で翌日まで放置しないでください。オイルがマイクロモーターに漏れる場合があります。また、マイクロモーターに注油しないでください。

7 再処理

7.1 事前消毒

- ✓ 適切な保護服を着用していること。
- ✓ 使用する消毒剤は国の認可を受け、殺菌性、抗真菌性、殺ウイルス性が証明されていること。タンパク質を**固着させない**消毒剤のみを使用していること。
- 1. 消毒用の布で表面を拭きます。
- 2. 消毒剤を布で拭き取ります。
- ✎ 処理を進めるには、残留物を完全に除去し乾燥させてください。

インスツルメントの消毒剤を使用する場合は、メーカーの指示に従ってください。



7.2 自動洗浄機での消毒

洗浄消毒機には、EN ISO 15883-1 (95°C、保持時間10分など) に適合し、メーカーが歯科用インスツルメントの洗浄および消毒用として承認している装置を使用する必要があります。

詳細は、自動洗浄機に付属する取扱説明書を参照してください。

- ✓ BA ULTIMATE Power + / BA ULTIMATEが洗浄・消毒装置で処理されていること。
- 1. 演色評価数80Ra以上、500ルクス以上の適切な光源の下で、洗浄・消毒処理後のBA ULTIMATE Power + / BA ULTIMATEに汚れがないことを確認します。
- 2. 汚れがある場合は、洗浄・消毒処理を繰り返します。
 - ↳ さらに処理をする場合は、BA ULTIMATE Power + / BA ULTIMATEが乾燥し、残留物がないことを確認してください。

3. BA ULTIMATE Power + / BA ULTIMATEに3パール以下のエア－を吹き付けます。
4. 手作業で機構部に注油します [→ 40]。
5. 手作業でプッシュボタン式チャックのメンテナンスを実行します [→ 43]。
6. 紙やプラスチックの複合容器など、滅菌や保管に適した包装材でBA ULTIMATE Power + / BA ULTIMATEを包装します。
7. 滅菌処理を実行します [→ 47]。

7.3 手作業での洗浄・消毒

重要: 手作業で洗浄と消毒をする場合は、国内または地域の規制に準拠してください。事前に、国または地域の規制を確認してください。

注意! 治療後はできるかぎり速やかに (治療後1時間以内) 洗浄・消毒をしてください。

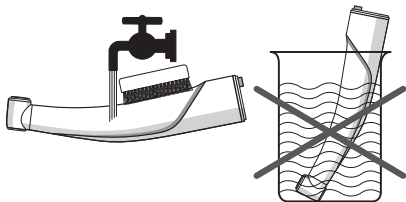
注意! 超音波洗浄器で洗浄しないでください。

注意！ 消毒剤に浸漬しないでください。

注意！ 他のメーカーのスプレーを使用すると、製品の耐用年数が短くなる可能性があります。B.A. アルティメットスプレーのみ使用してください。

重要: 洗浄には、柔らかく清潔な滅菌済みブラシを使用してください。

- ✓ 適切な保護服を着用していること。
- ✓ 使用する消毒剤は国の認可を受け、殺菌性、抗真菌性、殺ウイルス性が証明されていること。タンパク質を**固着させない**消毒剤のみを使用していること。



1. 演色評価数80Ra以上、500ルクス以上の適切な光源の下で、流水（38℃以下、飲料水品質以上）を使用して、汚れがなくなるまで少なくとも10秒以上ハンドピースをブラシで洗浄します。
2. B.A.アルティメットスプレーを1～2秒注油します。
3. 製造メーカーの取扱説明書に従って、適切な洗浄剤（ALPRO[®]社製のWL Cleanなど）とアダプタを使用してスプレー管路を洗浄し消毒します。
4. 完全に乾くまで、適切なアダプタで10秒以上スプレー管路に2.5～3バールのエアを吹き付けます。ALPRO[®]社製のWL-dryなどを使用できます。
5. 熱消毒、または滅菌バッグをせずに蒸気滅菌します。
6. 手作業で機械部分に注油します [→ 40]。
7. 手作業でプッシュボタン式チャックのメンテナンスを実行します [→ 43]。
8. 紙やプラスチック複合容器など、滅菌や保管に適した包装材でハンドピースを包装します。

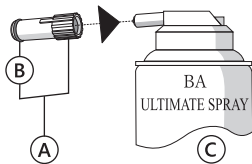
9. 滅菌処理を実行します [→ 47]。

7.4 手作業によるメンテナンス

7.4.1 機械部分への注油

頻度

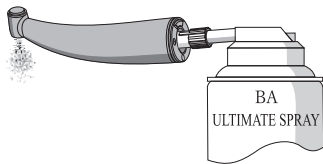
- 1日2回、午前と午後の診療終了時
- 滅菌を実行する前
- 全体のメンテナンスを実施しない場合、毎回の熱消毒後



必要な付属品

- A スプレーアダプタ
- B スプレーアダプタ用Oリング
- C BAアルティメットスプレー

注意！ 他のメーカーのスプレーを使用すると、製品の耐用年数が短くなる可能性があります。B.A. アルティメットスプレーのみ使用してください。



手順

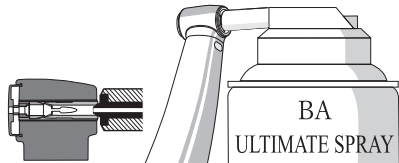
- ✓ スプレーアダプタが消毒済みであること。
- ✓ スプレーアダプタのOリングに損傷がないこと。
- 1. スプレー缶のノズルにスプレーアダプタを取り付けます。
- 2. 所定の位置に固定されるまでハンドピースを挿入します。
- 3. ハンドピースにスプレーを1~2秒間噴射します。
重要: スプレー缶は傾けないでください。
- 4. 流れ出たスプレー液は、消毒済みの布で拭き取ってください。
- 5. ハンドピースから流れ出るスプレー液がきれいになるまで、手順を繰り返してください。

7.4.2 プッシュボタン式チャックの手入れ

付着物を除去し、クランプシステムを適正に機能させるために、プッシュボタン式チャックにB.A. アルティメットスプレーを噴射してしてください。

頻度

- 週1回以上



手順

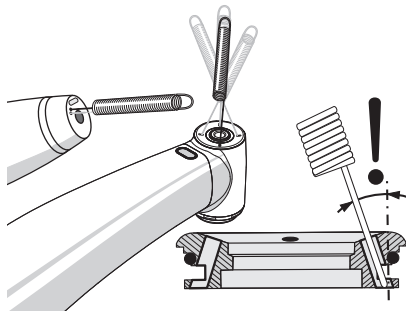
- ✓ ハンドピースは洗浄され消毒されていること。
- 1. チャックを装着したコントラアングルハンドピースのヘッドを、スプレー缶のノズルに押し付けます。
- 2. チャックにスプレーを1~2秒間噴射します。
重要: スプレー缶は傾けないでください。
- 3. 流れ出たスプレー液は、消毒済みの布で拭き取ってください。

7.4.3 冷却スプレーのノズル開口部の手入れ

硬水の場合、冷却スプレーノズルにカルシウムが沈殿し詰まることがあります。

頻度

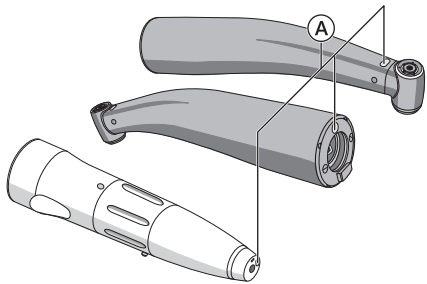
- 週1回以上
1. ノズルの開口部にクリーニングワイヤーを挿入して、丁寧に清掃します。
 2. 冷却スプレーをオンにして、ハンドピースを短時間作動させます。



7.4.4 光ガイド面の清掃

光ファイバの表面を点検し、必要に応じて清掃します。

1. 表面 (A) を傷つけないように、乾いたシリンジでエアーを吹き付け、ほこりを除去します。
2. アルコールで湿らせた綿棒または柔らかい布で表面を拭きます。



7.5 滅菌

頻度:

- 最初に使用する前
- 使用前ごと

手順

- ✓ ハンドピースは洗浄され消毒されていること。
- ✓ ハンドピースの注油が完了していること。
- ✓ ハンドピースは必要に応じて、紙やプラスチックの複合容器など、滅菌や保管に適した容器で包装し、滅菌することができます。
- 蒸気滅菌器にハンドピースを入れ、飽和水蒸気で滅菌します。



過圧:	2.04バール (0.204MPa)
温度:	134 °C (274 °F)
保持時間:	3分

承認されている蒸気滅菌器とはEN13060、クラスBまたはSの要件を満たし、ストレートハンドピースとコントラアングルハンドピースの滅菌に適した機器を指します。

注意！ 乾燥サイクル中に、温度が140°C以上にならないように注意してください。

滅菌処理後

1. 蒸気滅菌器からハンドピースをただちに取り出してください。

△ 要注意！ ハンドピースは高温になっているため、やけどするおそれがあります。

注意！ 冷却時間を短縮するためにハンドピースを冷水に浸漬

しないでください。冷水に浸漬すると、ハンドピースが損傷する可能性があります。

2. すべてのハンドピースは、雑菌が混入しないように保管します。
3. 保管期間が経過した場合は、再度滅菌してください。

8 メンテナンス

Oリングなどのラバーパーツは、摩耗の程度に応じて交換してください。

毎月1回、FGバーのチャックシステムを点検してください。
[→ 50]

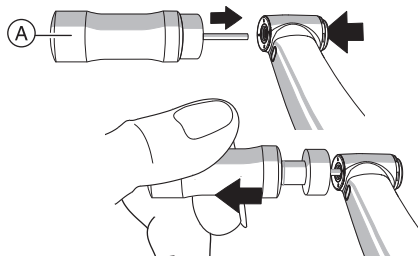
8.1 FGチャックシステムのテスト

頻度

FGチャックシステムは、少なくとも毎月1回テストしてください。

必要な付属品

チャックテスター



作業手順

✓ チャックテスター (A) の有効期限が**切れていないこと**。

1. チャックテスターをFGチャックシステムに挿入します
[→ 26]。
2. マーキングリングが見えるまで、チャックテスターを締め付けます (引抜力: 22N) 。

マーキングリングが目視できる前に、チャックからチャックテスターが抜け出る場合

⚠ **要注意!** チャックに不具合があり、バーが確実に固定されていません。不具合により、けがをするおそれがあります。

1. この製品は使用してはいけません。
2. B.A. Internationalが認定した工場にチャックシステムの交換を依頼してください。

ヒント: 点検時期と結果の記録を保管してください。

Disposal

According to current information, the product does not contain any substances that are hazardous to the environment. The product must be sterilized prior to disposal. Please observe the applicable national regulations regarding disposal.

廃棄

最新データによると、本製品には環境に有害な物質は一切含まれていません。製品を廃棄する場合は、滅菌処理をする必要があります。適用される地域の廃棄に関する条例を遵守してください。



We reserve the right to make any alterations which may be required due to technical improvements.

技術的改良のため仕様を変更することがあります。

CE
0476



Consult
Operating
Instructions



Manufacturer



Date of
manufacture



Can be
sterilized

REF

Catalogue
number

SN

Serial
number



ATTENTION

D3551.201.03.04.09

04.2019

Ä.-Nr.: 000 000

B.A. International Ltd.
Unit 9, Kingsthorpe Business Centre,
Studland Road, Kingsthorpe,
Northampton, NN2 6NE
United Kingdom

Made in Germany

67 08 643 D3551